② 計　算　例

（各年齢については、入居可能日を基準日とする。）

■以下は　ア年金　イ給与　ウ事業ごとの収入計算の具体例を挙げておきます。
計算の参考にして下さい。
計算例中の❶～❹は14ページから15ページの手順に相当します。

ア 年金の方の例

例：申込本人70歳、妻68歳の夫婦の場合

❶ まず、収入の種類を確認します
本人 → 厚生年金
妻 → 国民年金
原爆被爆者手当（収入計算の対象となりません。詳しくは、11ページをご覧ください。）

❷ 必要な収入証明をそろえます
本人 → 厚生年金令和５年分源泉徴収票
妻 → 国民年金令和５年分源泉徴収票

※源泉徴収票がない場合は改定通知書、支払通知書から令和５年分の収入を計算します。
※令和５年の途中から年金を受給した方は、年金額決定通知書から計算します。

収入証明の例・本人
令和５年分　公的年金等の源泉徴収票

種別	支払金額	源泉徴収税額
年金	3,123,000 円	円

申込書の提出	本人				控除対象配偶者の有無等		
有	無	特別障害者	その他の障害者	有	無	老人控除対象配偶者の有無 有	無
	＊						

扶養親族の数				障害者の数（本人以外）	
特定	老人	その他	特別	その他
0人	0人	0人	0人	0人

年金の種別	生年月日
老齢厚生年金	年 月 日
（摘要）	

妻
令和５年分　公的年金等の源泉徴収票

種別	支払金額	源泉徴収税額
年金	591,500 円	円

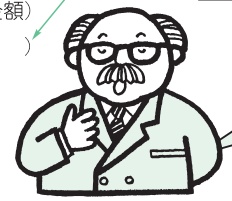
申込書の提出	本人				控除対象配偶者の有無等		
有	無	特別障害者	その他の障害者	有	無	老人控除対象配偶者の有無 有	無
	＊						

扶養親族の数				障害者の数（本人以外）	
特定	老人	その他	特別	その他
0人	0人	0人	0人	0人

年金の種別	生年月日
老齢基礎年金	年 月 日
（摘要）	

❸ 年収額をだします
本人 → 3,123,000円（源泉徴収票の支払金額）
妻 → 591,500円（　〃　）

❹ 年金なので端数整理はしません



年金は、65才以上の方とそうでない方とでは、計算方法がちがいます。

❺ 年収から所得を計算します
本人 → 3,123,000円－1,100,000円－100,000円（給与年金控除）＝1,923,000円
妻 → 0円

❻ 控除額を計算します
同居者控除　380,000円×1人＝380,000円
控除額合計　380,000円

世帯の月収額を計算します

本人の所得金額		家族の所得金額		控除額合計		世帯の月収額	
（1,923,000円	＋	0円	－	380,000円）	÷ 12	＝ 128,583円	→ 申込資格有

イ 給与の方の例

例：申込本人45歳と妻42歳、長女17歳（高校生）と長男13歳（中学生）の４人世帯の場合

❶ まず、収入の種類を確認します
本人 → 現在の勤務先に平成14年４月１日から勤務
妻 → 現在のパート先に令和５年12月１日から勤務

❷ 必要な収入証明をそろえます
本人 → 令和５年分給与等の源泉徴収票
妻 → 使用申込書の様式１に勤務先から令和５年12月～募集月前月までの月別の給与賞与証明及び募集月～令和６年11月の支給見込額の証明

収入証明の例・本人
令和５年分　給与所得の源泉徴収票

支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	3,972,600 円	円	円

控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）				障害者の数（本人を除く。）	
老人		特定	老人	その他	16歳未満扶養親族の数	特別	その他
有	従有	円	人	人	人	人	人

社会保険料の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
円	円	円	円

（摘要）

収入証明の例・妻
給与支給証明書（様式１）
※ 現在の勤務先へ前年の１月２日以降に採用されている人は以下の事項の証明をすべてください。

氏名	住所	採用年月日	勤務年数
○ ○ × ×（M・T・S△△年△月△日生）	広島市中区基町○-○	R4.12.1	2カ月

支給年月日	給与・手当	賞与	計	支給年月日	給与・手当	賞与	計
R4.12.25	95,000		95,000	R5.7.25	98,000		98,000
R5.1.25	98,000		98,000	R5.8.23	98,000		98,000
R5.2.25	98,000		98,000	R5.9.25	98,000		98,000
R5.3.25	98,000		98,000	R5.10.25	98,000		98,000
R5.4.25	98,000		98,000	R5.11.25	98,000		98,000
R5.5.24	98,000		98,000				
R5.6.25	98,000	70,000	168,000	合計	1,173,000	70,000	1,243,000

健康保険被保険者証番号	国民健康保険被保険者	扶養親族の数（配偶者を除く）	老人	その他	障害者の数（本人を除く）	特別	その他	本人が被扶養者である	配偶者	扶養親族である親族	ひとり親
有・無		人	人	人	人	人	人				

上記の者は、現在当社に勤務し上記の上若年就業者で支給予定であることを証明します。
令和６年△月□日
所在地 広島市西区三篠町三丁目◎-○
名称及び代表者氏名 スーパー○○ 社長 □□□□ 印
（担当者氏名）

❸ 年収額をだします
本人 → 3,972,600円（源泉徴収票の支払金額）
妻 → 1,243,000円

❹ 端数整理します
本人 → 3,972,600円÷4,000＝993.15
993×4,000＝3,972,000円
妻 → 1,628,000円未満なので端数整理しません

❺ 年収から所得を計算します
本人 → 3,972,000円×0.8－440,000円－100,000円（給与年金控除）＝2,637,600円
妻 → 1,243,000円－550,000円－100,000円（給与年金控除）＝593,000円

❻ 控除額を計算します
同居者控除　380,000円×３人＝1,140,000円
特定扶養親族控除　250,000円×１人＝　250,000円
控除額合計　1,390,000円

扶養親族に16才～22才の方がいる場合は、親族控除に合わせて特定扶養親族控除（25万円）を控除してください。
この場合「課税台帳記載事項証明書」が必要となります。

世帯の月収額を計算します

本人の所得金額		家族の所得金額		控除額合計		世帯の月収額	
（2,637,600円	＋	593,000円	－	1,390,000円）	÷ 12	＝ 153,383円	→ 申込資格有